

令和6年度 公益財団法人徳島市体育振興公社 事業報告書

I 総括事項

公益財団法人徳島市体育振興公社は、公益財団法人となり13年が経過し、より一層の社会的信用を得るため、使命感と責任感を持って、公益事業の充実に向け、不断の努力に努めているところです。長年にわたり培ってきたスポーツ振興と施設管理の経験と能力を発揮し、公益性の高い事業を中心に、多様化する市民の皆様のニーズに応え、より優れたサービスの提供に努めています。また、徳島市立体育館等13のスポーツ施設と徳島市立青少年交流プラザの管理運営については、市民の皆様に安心・安全・快適な施設環境で利用していただけるよう努めています。社会貢献事業も数多く実施し、より多くの方々に利用いただくことで施設の価値を高めるよう努力するとともに、これまで以上に効率的な運営と健全な経営に努めているところです。

令和6年度は、第4期指定管理の最終年度で、第5期目の指定管理者の選定の年でありました。応募に向けての作業を計画的に進め、事業計画書による一次審査、プレゼンテーションによる二次審査、徳島市議会の議決を経て、令和7年度から令和11年度までの指定を受けることができました。

施設整備では、公社の最大の責務である「安全・安心・快適」な施設を皆様に提供するため、日々の巡回点検を徹底し、経年劣化等によって不具合が生じた施設や備品については、徳島市と緊密な連携を図ることで早期に補修や修繕ができるよう努めてきました。新たな取り組みとしては、とくぎんトモニアリーナでの公衆無線LANの運用を開始しました。利用者の利便性の向上を図ることや、利用者がインターネットやSNSを気軽に利用できることで、とくぎんトモニアリーナでのリアルタイムな情報発信に繋がり、利用促進にもなるものと期待しています。

スポーツ振興事業においては、0歳から高齢者までどの年代もスポーツをする機会が提供できるよう、生涯スポーツ社会の実現に努め、また障がい者においても平等にスポーツの機会を提供ができるよう努めました。更に、子どもの体力向上と高齢者の健康寿命延伸に向けた指導者派遣事業等にも積極的に取り組みました。

B&G関連事業では、積極的に指導者研修会等に出席し青少年の健全な育成事業に取り組み、B&G財団からは総合評価で16年連続の「特A」評価をいただくことができました。

今後も、市民の皆様から信頼、期待される指定管理者を目指し、役員・職員が一丸となり、全力でスポーツ振興と施設管理運営に取り組んでまいります。

II 事業の状況

【公益目的事業】

1 各種スポーツ教室開催事業

生涯スポーツの普及、振興及び市民の健康増進を図るため、年間を通して、乳幼児から高齢者までの幅広い年齢層を対象に、だれもが身近にスポーツ・レクリエーション活動が楽しめる教室を開催しています。

また、発達障害や身体障害のある子どもたちも安心して参加できるよう、スポーツ指導スタッフは専門的知識や対処方法などの研修会を計画実施し、スタッフが細心の注意を払ってサポートを行うことで、一人でも多くの障害を持つお子様が健常者と一緒になって楽しむことができるスポーツ教室運営としています。

＜開催場所及び教室の規模等＞

(1) 徳島市立体育館	30教室 (1,042 回)	参加延べ	30,766 人
(2) 徳島市立スポーツセンター	3教室 (105 回)	〃	1,047 人
(3) 徳島市B&G海洋センター体育館	4教室 (144 回)	〃	2,059 人
(4) 徳島市民城内庭球場	30教室 (1,122 回)	〃	12,702 人
(5) おためし教室			331 人

[スポーツ教室の状況]

区 分	本年度	前年度	増減	比率
参加延べ人数	46,905人	50,725人	△3,820人	92.5%
受講料収入	31,079,040円	33,355,010円	△2,275,970円	93.2%

<託児利用システム>

徳島市立体育館の育児支援ルームを活用し、育児中の方々が安心してスポーツが楽しめるよう、23コースのスポーツ教室を対象とし託児を行っています。託児には、育児経験豊富なスタッフ（保育士・ベビーシッター有資格者など）があたっています。

[託児料収入 54,600円 (112.7%) 参加延べ 182人 (115.9%)]

<駐車場利用システム>

受講生の利便性を図るために、徳島中央公園西側及び南側駐車場（徳島市公園緑地課管理）の一部を占用で借上げ、受講生の負担が通常料金の3分の1程度で利用できるようにしています。

[駐車場料収入 3,089,300円 (97.1%) 利用延べ 30,893台 (97.1%)]

2 スポーツ振興及び地域交流事業

(1) 特別講座開催

徳島市体育施設を活用して、スポーツの普及と振興、市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、創意工夫を凝らした様々な講座を開催しています。多様化する市民の皆様のニーズに対応するために、専門性の高い教室は、各団体に所属する専門の外部講師を起用し講座を開催しています。

① 中長期特別講座	16 講座	参加延べ	7,086 人
② 短期特別講座	5 講座	参加延べ	970 人
③ 夏季特別講座	31 講座	参加延べ	1,617 人
④ おためし講座			102 人

(2) 指導者派遣事業・受託事業

運動を楽しむ市民を増やすため、スタッフが様々な場所へ出向きスポーツの楽しさを伝えていきます。運動不足の解消と運動習慣の定着化による、幼児から高齢者までの幅広い世代の健康づくりに貢献しています。

その他、徳島市健康長寿課からの受託による高齢者健康づくりのための講座に指導者を派遣して高齢者の健康づくりを支援しています。

(指導者派遣事業)

① 幼稚園巡回指導（徳島市こども元気アップ事業）	参加延べ	278 人
② その他派遣事業	参加延べ	524 人
③ 徳島市健康長寿課（きっかけ体操教室）	参加延べ	1,172 人

(徳島市等受託)

① 徳島市健康長寿課青空健康ウォーキング	参加延べ	2,200 人
② 徳島市健康長寿課ウォーキング講座 （史跡公園・植物園・蔵本公園）	参加延べ	244 人
③ 徳島市健康長寿課地区ウォーキングイベント	参加延べ	54 人

(3) 大会・イベント等開催

子育て支援の一助とした0歳から参加できる運動会や、気象災害等に備えて防災意識を高めていただくことを目的としたイベント等を開催しています。また、「街を明るく・子供たちに夢を」をキャッチフレーズに、毎年12月初旬から翌1月中旬まで、徳島市立体育館正面玄関前広場にLEDイルミネーションを飾り付け、地元内町地区の活性化、防犯対策や景観のアップに努めています。

- ① 第16回ベビー大運動会(11/2)
- ② 第17回夢ナリエ・城内メモリアル2023[LED電飾](12/1～1/15)
- ③ おやこ防災運動会(3/8)

(4) その他サポート等

スポーツの普及と振興、市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、徳島市体育施設を利用して、各種公的団体が開催するスポーツ大会や運動会等に対してプログラムの企画や提案、大会時の会場設営や運営などのサポートを行っています。

- ① 第66回徳島市シニアクラブ連合会体育大会
- ② 第56回徳島市パラスポーツ大会
- ③ 第50回阿波踊り振興協会大運動会(中止)

(5) レベルの高い大会の誘致及び全国スポーツ交流大会開催事業

全国規模のスポーツ大会、プロリーグや実業団のトップクラスの大会を間近に観ることにより、徳島の子どもたちが夢と希望を抱き感動することで、スポーツへの関心を高め、スポーツに取り組む意欲を育む機会を提供するために、レベルの高い大会の積極的な誘致を行っています。

また、競技団体の協力を得て、生涯スポーツの普及振興、競技力の向上と健康体力づくりと、徳島の伝統文化に触れていただき、交流の輪を広げることを目的に、全国から参加者を募り、徳島の伝統文化である阿波おどりとスポーツ大会のコラボレーションによる全国スポーツ交流大会を開催しています。

- ① レベルの高い大会
(徳島ガンバローズB3リーグ)
- ② 全国スポーツ交流大会開催事業
(第12回阿波踊りカップ全国オープン・ラージボール卓球大会)

(6) スポーツに関する情報の収集及び提供事業

広く市民の皆様に各種スポーツ事業等のスポーツ情報を提供し、スポーツに対する興味と関心を高め、スポーツを行う契機としています。また、スポーツに関する調査研究を行い、市民の皆様のスポーツの普及、振興に役立てています。

- ① ホームページでの情報提供
- ② 市民ニーズの収集、分析

[特別教室開催等の状況]

区 分	本年度	前年度	増減	比率
参加延べ人数	12,615人	12,484人	131人	101.0%
参加料収入	16,454,090円	16,806,820円	△352,730円	97.9%

3 青少年交流プラザ地域交流事業

徳島市立青少年交流プラザを活用して、スポーツの普及と振興、地域住民の健康増進やコミュニケーションづくりを目的に様々な講座を実施しています。スポーツ講座に加えガーデニングやアロマテラピーなどの文化講座を開催して様々な市民の皆様のニーズに対応しています。

① 特別講座	12 講座	参加延べ	1,423 人
② おためし講座			13 人

[特別教室開催等の状況]

区 分	本年度	前年度	増減	比率
参加延べ人数	1,436人	982人	454	146.2%
参加料収入	2,698,400円	1,861,450円	836,950	145.0%

【収益事業】

1 公益目的とした事業以外の体育施設管理運営事業

徳島市体育施設条例、施行規則及び関係法令等を遵守し、公平・平等な利用の確保、安全対策に配慮した管理運営及び快適なスポーツ環境の確保に努めるとともに、利用者本位の施設管理の原点に立ち、さらに施設の効用を最大限に発揮できるよう管理運営を行っています。

インターネットを活用した施設予約システムにより、業務の効率化と市民の皆様の利便性の向上を図ります。

<管理施設>

- (1) とくぎんトモニアリーナ（徳島市立体育館）
- (2) 徳島市立スポーツセンター
- (3) 徳島市B＆G海洋センター体育館
- (4) ワークスタッフ陸上競技場（徳島市陸上競技場）
- (5) 徳島市民吉野川運動広場
- (6) 徳島市民島田運動広場
- (7) 徳島市民吉野川北岸運動広場
- (8) 徳島市民勝浦川運動広場
- (9) 徳島市民城内庭球場
- (10) 徳島市B＆G海洋センター舟艇施設
- (11) 徳島市球技場
- (12) ワークスタッフ田宮プール（徳島市田宮公園プール）
- (13) 徳島市B＆G海洋センタープール

特記事項

※西の丸庭球場改修工事のため、令和6年12月2日から令和7年1月31日の期間は利用停止

[体育施設利用の状況]

区 分	本年度	前年度	増減	比率
利用延べ人数	825,730人	787,365人	38,365	104.9%
利用料金収入	67,820,270円	67,118,270円	702,000	101.0%

2 体育施設売店事業

(1) 自動販売機の設置

施設利用者へ利便性を提供するため、徳島市から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市体育施設に飲料水等自動販売機を設置しています。

(2) 売店の設置

利用者の皆様のニーズに対応したサービスを提供するとともに、障害者の社会参加を支援し福祉事業に寄与するため、徳島市から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市田宮公園プールに社会福祉法人が運営する軽食等売店を設置しています。

(3) 物品貸出・販売

市民の皆様が気軽に施設を利用できるよう、競技用具や備品の貸出、販売を実施しています。

[売店事業収入 7,987,687円 (109.0%)]

3 青少年交流プラザ管理運営事業

徳島市立青少年交流プラザ条例、施行規則及び関係法令等を遵守し、公平・平等な利用の確保、安全対策に配慮した管理運営及び快適な環境の確保に努めるとともに、利用者本位の施設管理の原点に立ち、さらに施設の効用を最大限に発揮できるよう管理運営を行っています。

<管理施設>

(1) 徳島市立青少年交流プラザ

[青少年交流プラザ利用の状況]

区 分	本年度	前年度	増減	比率
利用延べ人数	7,998人	5,942人	2,056	134.6%
利用料金収入	1,061,000円	783,480円	277,520	135.4%

4 青少年交流プラザ売店事業

(1) 自動販売機の設置

施設利用者へ利便性を提供するため、徳島市教育委員会から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市立青少年交流プラザに飲料水等自動販売機を設置しています。

(2) 物品貸出・販売

衛生上の観点からシーツの貸出、宿泊に必要な歯ブラシ、シャンプー等の物品の販売を行っています。

[売店事業収入 75,223円 (103.0%)]

【社会貢献等】

(1) ボランティア活動

施設周辺の清掃活動や吉野川南岸河川敷のクリーンキャンペーンを実施しました。

(2) コカ・コーラとスペシャルオリンピックスの協働事業に協力

世界的にスペシャルオリンピックスを支援しているコカ・コーラ社が日本全国で展開している取り組みで、その支援型自動販売機を徳島市立体育館に設置しています。売上の一部がスペシャルオリンピックスの運営費として寄付されています。

(3) 日本財団の夢の貯金箱事業に協力

日本財団では素晴らしい日本を次世代に残すことを目的に、寄付つき自動販売機「夢の貯金箱」の事業を進めています。これに対応した自動販売機を徳島市B & G海洋センター体育館と徳島市球技場に設置し、売上の一部が日本財団の活動費として寄付されています。

(4) B & G財団「笑顔を届ける自動販売機」設置事業に協力

B & G財団は障害児や児童養護施設、ひとり親家庭の子どもたちを対象とした「体験格差解消事業」を各地で展開しており、森永製菓株式会社・森永乳業株式会社の協力を得て、アイスクリーム1個につき10円が寄付となる自動販売機設置の取り組みを進めています。この支援型自動販売機をB & G海洋センターに設置し、売り上げの一部がB & G財団の活動費として寄付されています。

(5) 公社イベント

地域との協働事業として、徳島市立体育館正面玄関前広場にLEDイルミネーションを飾り付け、地元内町地区の活性化、防犯対策や景観のアップに貢献する「夢ナリエ城内メモリアル」も冬の風物詩として定着しています。

Ⅲ 役員会等に関する事項

1. 理事会

開催日	件名	会議の結果
第66回 理事会 令和6年5月29日	報告1号 自己の職務の執行と状況報告について (代表理事・業務執行理事)	報告
	第1号議案 令和5年度事業報告及び決算の承認について	可決
	第2号議案 第33回評議員会の招集について	可決
	第3号議案 理事及び監事の推薦について	可決
	第4号議案 評議員の推薦について	可決
	第5号議案 諸規程「就業規程」の一部改正について	可決
第67回 理事会 令和6年6月18日	第1号議案 代表理事の選定について	可決(決議の省略の方法による)
第68回 理事会 令和6年8月28日	第1号議案 徳島市体育施設指定管理者の指定の申請について	可決
	第2号議案 徳島市立青少年交流プラザ指定管理者の指定の申請について	可決
	第3号議案 職員の採用について	可決
第69回 理事会 令和7年2月25日	報告1号 自己の職務の執行と状況報告について (代表理事・業務執行理事)	報告
	第1号議案 令和7年度事業計画及び予算の承認について	可決
	第2号議案 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みの承認について	可決
	第3号議案 職員の採用について	可決
	第4号議案 諸規程(育児・介護休業等に関する規程)一部改正について	可決

2. 評議員会

開催年月日等	件名	会議の結果
第33回 評議員会 令和6年6月18日	第1号議案 令和5年度事業報告及び決算の承認について	可決
	第2号議案 理事及び監事の選任について	可決
	第3号議案 評議員の選任について	可決

IV 法人の概況

1. 設立年月日

平成24年 4月 1日 公益財団法人に移行（旧法人の成立年月日 昭和51年 9月25日）

2. 定款に定める目的

この法人は、徳島市及び徳島市教育委員会との緊密な連携のもとに、体育施設その他の公共施設の効果的・効率的な活用を促進するとともに、市民はもとより広域的な住民との協働を基本とした生涯スポーツを推進することにより、地域住民が広くスポーツに親しみ、豊かな人間性の涵養と健康で活力に満ちた明るい生活の実現に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 各種スポーツ教室の開催事業
- (2) スポーツの振興及び地域交流事業
- (3) 体育施設その他公共施設の管理運営事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 行政庁に関する事項

徳島県知事

5. 主たる事務所

徳島市徳島町城内6番地 徳島市立体育館内

6. 登記に関する事項

登記先	登記事項			登記年月日
徳島地方法務局	令和6年6月18日	理事辞任	中田 寛志	令和6年6月25日
	令和6年6月18日	理事就任	中井 大輔	
	令和6年6月18日	理事辞任	川中 善暢	
	令和6年6月18日	理事就任	大栗 一敏	
	令和6年6月18日	評議員辞任	岩瀬 毅信	
	令和6年6月18日	評議員就任	新居 啓司	
	令和6年6月18日	評議員辞任	藤田 雅文	
	令和6年6月18日	評議員就任	松井 敦典	

7. 役員に関する事項

(1) 評議員

令和 7年 3月31日現在

役員名	氏名	現職・所属団体等
評議員	新居 啓司	日本赤十字社 徳島県支部 赤十字事業推進監
	松井 敦典	鳴門教育大学大学院学校教育研究科 教授 鳴門市スポーツ推進審議会 会長
	加藤 順曠	徳島市陸上競技協会 顧問
	丸與 健一	一般財団法人徳島市スポーツ協会 会長
	林 哲史	徳島市新町小学校 校長・徳島市小学校体育連盟 会長
	田村 茂生	徳島市市民文化部 副部長

(2) 理事及び監事

令和 7年 3月31日現在

役員名	氏名	現職・所属団体等
理事長	岸本 正文	公益財団法人徳島市体育振興公社 理事長
専務理事	毛利 喜信	公益財団法人徳島市体育振興公社 専務理事
理事	河野 暁	徳島県サッカー協会 会長・徳島県教育委員会 教育委員
	小原 繁	徳島大学 名誉教授
	坂田千代子	株式会社あわわ 会長・徳島県人事委員会 委員
	大栗 一敏	徳島市城西中学校 校長・徳島市中学校体育連盟 会長
	中井 大輔	四国大学 生活科学部 健康栄養学科 教授
監事	小田 昇司	税理士
	下山 義浩	学識経験者

8. 職員に関する事項

令和 7年 3月31日現在

職名	職員数	備考
理事長	1人	(常勤役員)
専務理事	1人	(常勤役員)
事務局長	1人	
部長	3人	
副部長	3人	
課長	6人	
係長	3人	
主事	10人	
再雇用職員	4人	
臨時職員	2人	
合計	34人	

V 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況

- (1) コンプライアンス規則を定めるとともに、理事及び職員に周知徹底を図る。
- (2) 監事は、業務の有効性、効率性及び財産管理の実態を調査し、理事及び職員の職務の執行が、法令及び定款に適合していることを確認し、その結果を理事長に報告する。
- (3) 理事会は法令、定款及び理事会規則等に従い、重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督する。

2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

理事の職務執行は、法令及び定款、諸規程に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は理事会規則等に基づき、理事会議事録に記録され、その記録の保存及び管理は、文書の処理規定等に基づき適切に保存及び管理する。

3. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

内部統制システムの運用状況について重要な不備がないか常時確認を行っている。

Ⅵ その他重要事項

1. 指定管理者に関する事項

施設	指定期間	指定等の状況
徳島市立体育館等13施設	令和 2年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで(5年間)	令和元年12月20日付徳島市教育委員会指令第125号により、指定を受ける。
徳島市立青少年交流プラザ	令和 2年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで(5年間)	令和元年12月20日付徳島市教育委員会指令第127号により、指定を受ける。

2. 公益認定に関する事項

年月日	内容等	備考
令和6年6月21日	事業報告書等の提出	
令和6年7月3日	変更の届出	評議員及び理事の名称の変更
令和7年3月7日	事業計画書等の提出	

Ⅶ 事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。